



まちづくり計画課都市景観係・TEL内線32115

公道上に立て看板・はり紙・はり札・のぼり旗などが無秩序に掲出されると、街の景観を乱すだけでなく、通行人に対して危険なことも考えられます。これらの違反広告物については、昨年度から「違反広告物簡易除却推進団体員制度」を設け、市民の皆さんに違反広告物の簡易除却の権限を委任し、除却活動をお願いしています。九月現在、二十六団体二百三十七人が登録し、違反広告物の撲滅に向けて多大な成果をあげています。

九月九日には「違反広告物簡易除却推進団体一斉除却」が、全市域で執り行われました。ポランティアの皆さんが熱心に活動し、はがすがたいへんなはり紙も多数除却されました。

違反広告物が掲出されてしまう環境を改善するには、地域の皆さんが迅速に除却することが最も効果的です。違反広告物の掲出数はポランティアの皆さんの活動のおかげで減少しているものの、今後も継続的に活動していく必要があります。活動する際には、市への登録が必要です。詳しくは、まちづくり計画課にお尋ねください。



市では、今後も市民の皆さんと一体となって、良好な屋外広告環境の形成に向けて努力していきます。

人権教育シリーズ

子どもの虐待を理解するために⑥

人権推進課人権推進担当・TEL内線2282

このシリーズは、昨年二月に小児科医・坂井聖二さんを招いて行った、人権問題講演会の要旨をまとめたものです。

児童相談所の統計では、内容別の相談件数は身体的虐待が一番多いです。けれども現実的にはネグレクトのほうが圧倒的に多いと思います。私たちは、子どもが大きくなけがをしたり殴られたりしているとき、また、泣き叫んだりする声を聞くと虐待だと思いがちですが、ほったらかしにされている場合は、かわいそうだなとは思いますが、でも、虐待という認識はまだ薄いのではないのでしょうか。小さな子どもが昼間からうろろしているとか、コンビニで万引きをして何か食べようとしているときなどに、そういう放置されている子どもたちを見たときに、虐待という認識が高まれば、私ほもつと数が増えると思っています。

それから、性的虐待も、年間の全国の処理件数でいえば千件近くあると思います。家庭内の性的虐待では、ほとんどが実父による自分の娘への性的虐待。これに関してはまだマスコミもあまり取り上げないです。そして、皆さん方の抵抗も強いと思います。そのため、まだ明らかになってないですが、相当な数があります。

この性的虐待に関しては、ほかの身体的虐待やネグレクトとはずいぶん様相が違います。身体的虐待では、親たちは子どもにけがをさせようと思つてやるわけじゃないです。ネグレクトもそこだと思いません。結果的に子どもが大けがを負つてしまふ、結果的に子どもの世話ができなくなつて、子どもがひどい状況にあるということが圧倒的です。でも性的虐待は、自分の性的欲求を満足させるためにやりますから動機がはっきりしています。決してそれは、ほかの人に知られたくないですから、非常に秘密性が高くて計画的です。つまり犯罪性が高いということです。偶発性ではなくて。そういうことが日本でも日常的なケースとして扱われているということを忘れないでください。(つづく)

投票率向上のために

選挙管理委員会事務局・TEL内線3712

●規制される政治活動①

選挙の自由公正を確保するため、公職選挙法では、政治活動について規制を設けています。

戸別訪問の禁止…投票依頼を目的に、連続して戸別に家などを訪問することはできません

寄付の禁止…政治家が、選挙区内の人に寄付（お祭りなどの地域の行事、スポーツ大会などへの寸志や差し入れなど）をすることは禁止されています。また、第三者が政治家名義の寄付をすること、選挙人が政治家に寄付を求めることも禁止されています

あいさつ状の禁止…政治家は、選挙区内の人に対して、年賀状などのあいさつ状を出すことが禁止されています



埼玉県の選挙統一キャラクター「選挙くん」

みんなの作文

笑顔いっぱい、ひいおばあちゃん

川越西小学校四年

木下滯菜きのしたれいな

「うふふふ。」

これが私のひいおばあちゃん
の笑い声です。ひいおばあ
ちゃんは六月九日に病気で足
を切断してしまい、おばあち
やんの弟の家でくらすことに
なりました。夏休み、私はお
ばあちゃんの家に行きました。
おばあちゃん、ひいおばあ
ちゃんに昼ご飯を作って持っ
て行きます。その時私もいつ
しよに行きます。

初めてひいおばあちゃんの
所に行った時、顔中いっぱ
いの笑顔がありました。前歯
を出して笑っていました。次
に遊びに行ったのは八月十日
でした。もうその時は笑顔が
ありませんでした。(もう笑
顔が見られないのかな。)



そして、お別れの時、九月
一日七時五十七分。ひいおば
あちゃんは亡くなりました。
前の日に会った時、とても見
てられない苦しい顔でし
た。けれど、亡くなった時の
顔は前歯を出して笑っている
ようでした。

ひいおばあちゃんは笑顔で
天国へ行ったのです。最後に
(笑顔が見たい。)という私の
願いを聞いてくれたんだと思
いました。私はひいおばあち
やんへ、おり紙に手紙を書き
つるを折って、ひつぎに入れ
ました。これは、ひいおばあ
ちゃんの孫とひ孫にも書いて
もらいました。このつるは二
十三羽集まりました。そして、
ひいおばあちゃんが喜んで天
国へ行って行ってくれたと思
ったら、私はとてもうれしく
なりました。ひいおばあちゃん、
笑顔いっぱい、ありがと
う。

*ふりがなは広聴広報課で付けました。

おしゃべり倶楽部 211 植物あらかると

キク



秋になると
庭先などで見
かけることが
多くなるキク
の花は、日本
人になじみ深
い花ではない
でしょうか。

原産国は中国で、奈良時代に渡来
しました。当時は、不老長寿の薬用
として、キクの花を浸した酒をたし
なんでいたようです。現在では、ほ
とんどが観賞用として、広く栽培さ
れています。上の写真は「大ギク・
厚物で福助づくり」。花の大きさは
20cmほどあります。

ことしも、11月23日(祝)まで、喜
多院(小仙波町1丁目)で「小江戸
川越菊まつり」が開催されています。
澄んだ空の下、丹精込めて育てられ
たキクを見に行くのも、秋ならではの
楽しみです。

短歌

四元仰・選

点滴の逆流の血に驚きてナース呼ぶ声少しふるえる
天空より飛沫をあげてごうごうとオシンコシンの滝は落ちくる
腰打ちて寝たきり嬸となりにけり盆踊の音窓にききつつ
耳鳴りと虫の鳴き声重なりて深夜のベッドに孤独かみしむ
遅咲きの百日紅咲くわが庭に夏惜しむごと蟬鳴きしきる

俳句

石川俊一・選

十福の地蔵を祀る花芒
上げ潮に水尾の末ひろ鯨の舟
鯛やいまは跡なきわが生家
秋時雨歌の洩れくる集会所
しあわせは身近にあるや秋扇

川柳

小川正夫・選

ママも子に負けぬ装い七五三
靴底に点字ブロック有り難い
母さんも女ですもの紅を差す
病院の待つ間も惜しむ受験生
陰口へ聞こえたように顔を見せ

応募方法(来年1月は市民文化祭入選作品を掲載)

- 短歌部門＝当季雑詠3首まで、俳句部門＝当季雑詠2句まで、川柳部門＝雑詠3句まで
- 市内在住・未発表・創作のもの・かい書で明記・すべての漢字にふりがなを付ける・作品の返却なし・掲載時に選者が手を加える場合あり
- ハガキに部門・作品・住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号を明記し、〒350-8601川越市役所広聴広報課

石井久良(的場)
加藤美津恵(今福)
向後トシ(天沼新田)
望月富子(府川)
屋代美代子(神明町)